原油ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/10/26号

マーケットエッジ株式会社 小菅努

取引所株価指数証拠金取引

くりっく株365



【現状確認】



（出所）LSEGよりマーケットエッジ作成

中東の供給不安で100ドル台前半

NY原油先物相場は、1バレル＝100ドル台前半まで値上がりする展開になった。中東からの供給不安を織り込む動きが続き、上値追いの展開になった。100ドルの節目を上抜き、10月23日高値は103.92ドルとなり、9月16日以来の高値を更新している。イエメン武装組織フーシ派のサウジアラビアに対する攻撃が続いている。空港や油田などが攻撃対象になっている。現時点では深刻な供給障害は発生していないが、このまま軍事的な緊張がさらに高まると、突発的な供給障害が発生するリスクが高まる。米国務省は、サウジアラビアの在外公館から外交官とその家族に退避命令を出した。また、サウジアラビア国営石油会社サウジアラムコは、従業員に対して本社から退避し、リモート勤務に切り替えるように指示を出している。

また、ホルムズ海峡ではイスラム革命防衛隊による船舶への攻撃、機雷への接触などの報告が増えている。ホルムズ海峡の原油流通は高水準との報告もあるが、供給不安の高まりも原油相場を押し上げた。

米エネルギー情報局（EIA）発表の米石油在庫（10月16日時点）は、原油が前週比306万バレル減、ガソリンが295万バレル減、石油精製品が168万バレル増となった。

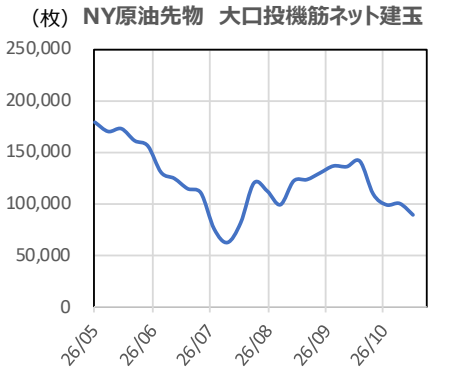
本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

©Marketedge Co.,Ltd. All Rights Reserved.

【展望】

中東情勢の緊迫続くと、9月高値突破を試す

供給不安の高まりが続くと、押し目買い優勢の展開が続きやすい。前週は主に中東情勢の緊迫化が原油相場を押し上げたが、中東情勢に対する警戒感が維持されると、9月高値106.75ドル突破を試す可能性がある。中東情勢の予想は困難だが、イエメン武装組織フーシ派のサウジアラビアに対する攻撃が続き、特に油田やパイプライン、輸出ターミナルなどに大規模な被害が報告されると、投機買いが膨らみやすくなる。また、ホルムズ海峡ではイランが船舶に対する攻撃を強化していることに加えて、機雷への接触の報告も増えている。タンカーの通航に混乱が広がりを見せた際にも、買いが膨らみやすくなる。



（出所）CFTCよりマーケットエッジ作成

また、11月3日に米中間選挙を控えていることにも注意が必要だ。トランプ米政権は中間選挙後にイランに対する大規模攻撃に踏み切るとの観測が強くなっていることにも、注意が必要だ。中間選挙後に米軍の対イラン攻撃が本格的に再開されると、原油輸送にも大きな混乱が生じる可能性がある。トランプ米大統領らの強硬な発言内容が伝わると、急伸地合が続く可能性が高まる。



（出所）EIAよりマーケットエッジ作成

一方、パキスタン軍トップのムニール陸軍元帥が10月22日にイランのテヘラン入りし、米国とイランの停戦協議を改めて活発化させるための調整を行っている。停滞している停戦協議が直ちに再開される見通しは立っていないが、緊張緩和期待を高めるような動きがみられると、調整売りで改めて100ドル台を割り込む可能性が高まる。また、ウクライナとロシアの戦争終結に向けた動きもみられるため、ロシア産の原油・石油製品の供給改善期待を高める動きがみられた際にも、上げ一服感が強まりやすくなる。



（出所）Baker Hughesよりマーケットエッジ作成

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

©Marketedge Co.,Ltd. All Rights Reserved.

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所がマーケットエッジ株式会社から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、マーケットエッジ株式会社に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、マーケットエッジ株式会社（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したものですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 マーケットエッジ株式会社 （Marketedge Co., Ltd.）
【所在地】 〒104-0033 東京都中央区新川1-3-21　BIZ SMART 茅場町 321号
【URL】 https://www.marketedge.co.jp/
【電話】 TEL：03-6661-9498 【E-mail】 info@marketedge.co.jp

小菅努（こすげ・つとむ）プロフィール
1976年千葉県生まれ。筑波大学社会学類卒。商品先物会社の営業本部、ニューヨーク事務所駐在、調査部門責任者を経て、2016年にマーケットエッジ株式会社を設立、代表に就任。金融機関、商社、事業法人、メディア向けのレポート配信、講演、執筆などを行う。

最新情報はツイッターで

©Marketedge Co.,Ltd. All Rights Reserved.